

皮膚科



診療科長
十一 英子

専門医資格等 日本皮膚科学会皮膚科専門医
京都大学医学博士
京都大学医学部臨床教授
京都皮膚科医会理事

専門分野 皮膚科一般
皮膚免疫

得意疾患 乾癬、掌蹠膿疱症
糖尿病足病変

□ スタッフ

平成30年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	岡本奈都子	日本皮膚科学会皮膚科専門医	皮膚科一般	
医師	渋谷真美	日本皮膚科学会皮膚科専門医	皮膚科一般	
医師	猪上奈奈		皮膚科一般	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本皮膚科学会専門医研修施設 生物学的製剤使用承認施設
-------	--------------------------------

1. 乾癬、アトピー性皮膚炎、慢性蕁麻疹、掌蹠膿疱症に対して生物学的製剤による治療を行っています。
2. 糖尿病、悪性腫瘍など基礎疾患を持つ蜂窩織炎、带状疱疹などの感染症や難治性潰瘍など、総合病院の特色を生かして他科と密に連携して治療しています。
3. 地域の他病院から紹介された診断困難な症例、難治例、重症例なども多く受け入れています。

□ 主な対象疾患

尋常性乾癬、乾癬性関節炎、掌蹠膿疱症、アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、うつ滞性皮膚炎、蕁麻疹、薬疹、水疱症、細菌感染症（ざ瘡、蜂窩織炎、丹毒、伝染性膿痂疹、など）、ウイルス感染症（带状疱疹、単純疱疹、カポジ水痘様発疹症、尋常性疣贅など）、真菌感染症（足白癬、股部白癬、爪白癬、カンジダ症など）、皮膚潰瘍、皮膚腫瘍など

□ 診療（業務）内容

乾癬：治療が急速に進歩し、難治の皮疹や関節炎のため生物学的製剤の治療を受ける患者さんが増えており、スクリーニング検査を行い適応を決め、投与しています。

掌蹠膿疱症：病巣感染などの原因検索を行って治療しています。

アトピー性皮膚炎：外用剤や免疫抑制剤内服で十分改善しない場合、生物学的製剤の注射を行っています。

蕁麻疹：抗アレルギー剤内服で効果不十分な場合、生物学的製剤の注射を行っています。

糖尿病に合併する皮膚疾患：糖尿病と関連した難治性足潰瘍や皮膚病変を、糖尿病科、形成外科、血管外科、整形外科、循環器科などと連携して診療しています。

带状疱疹（ヘルペス）：重症度に応じて、抗ウイルス剤の内服、或いは入院で点滴治療を行っています。

爪白癬：難治な爪の水虫には抗真菌剤の内服治療を行っています。

接触皮膚炎：かぶれの原因検索に、パッチテストを行っています。

薬疹：重症薬疹は入院で治療しています。

水疱症：天疱瘡の中等症以上では血漿交換療法や免疫グロブリン大量療法を行っています。

診断・治療のために積極的に皮膚生検を行っています。

□ 診療実績(令和元年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
4.4名	80名	19.6日

外来患者数

1日平均患者数
75.2名

主な手術・検査の件数など

皮膚生検	皮膚切開術	皮膚皮下腫瘍摘出術
250件	33件	53件

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

- ・職業性接触皮膚炎—美容師の手湿疹 パッチテストでイソチアゾリノンミックスに陽性反応を示した1例
渋谷真美, 猪上奈奈, 岡本奈都子, 十一英子
第462回 日本皮膚科学会京滋地方会 2019年9月14日 京都
- ・魚鱗癬様菌状息肉症の1例
猪上奈奈, 渋谷真美, 岡本奈都子, 十一英子
第463回 日本皮膚科学会京滋地方会 2019年12月21日 京都
- ・IL-23阻害薬～基礎から臨床まで～
十一英子 講演 Aomori Psoriasis Seminar 2019 5/21 弘前
- ・進歩するPsA診療
十一英子 講演 PsA地域連携Seminar 2019 5/30 京都
- ・乾癬治療:IL-17阻害薬の有用性と臨床上の留意点
十一英子 講演 北陸地方会第462回例会ランチョンセミナー 2019 6/23 金沢
- ・IL-23抗体の有用性を考える
十一英子 講演 Psoriasis Web Conference 2019 6/28
- ・掌蹠膿疱症の臨床
十一英子 講演 皮膚疾患フォーラムin京都 2019 7/6 京都
- ・ステララとの比較でわかるトレムフィアの特徴
十一英子 講演 Nagoya Psoriasis Seminar 2019 2019 7/11 名古屋
- ・ステララとの比較でわかるトレムフィアの特徴
十一英子 講演 Shizuoka Psoriasis Seminar 2019 7/23 静岡
- ・IL-23阻害薬～基礎から臨床まで～
十一英子 講演 Psoriasis Collaborative Forum in Tsukuba 2019 2019 9/26 筑波
- ・ステララとの比較でわかるトレムフィアの特徴
十一英子 講演 Tochigi Psoriasis Seminar 2019 10/17 宇都宮
- ・Targeting IL-23 for treatment of psoriasis
十一英子 講演 The 44th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology Luncheon Seminar 2019 11/9 青森
- ・糖尿病と皮膚疾患～特に足病変について～
十一英子 講演 第36回京都透析症例検討会 2019 11/14 京都
- ・乾癬の生物製剤の歴史とこれからの治療～抗IL-23抗体の役割を考える～
十一英子 講演 Biologics Expert Symposium in Tokyo 2019 11/18 東京
- ・長期予後を見据えた乾癬治療を考える
十一英子 講演 IL-17A Expert Meeting 2019 12/4 福井

□ 投稿論文など

- ・小亀敏明, 渋谷真美, 岡本奈都子, 熊切将宣, 荒田順, 十一英子 成人女性の播種状黄色腫—レーザー治療で整容的改善を得た症例—
皮膚病診療 41(4) :349-352, 2019
- ・Usui S, Kogame T, Shibuya M, Okamoto N, Toichi E. Case of multiple disseminated cutaneous lobular capillary hemangioma that developed while taking oral contraceptive pills. J Dermatol.2019 Jun; 46(6) e202-203. doi:10.1111/1346-8138.14762.
- ・Nomura T, Sumi E, Egawa G, Nakajima S, Toichi E, Uozumi R, Tada H, Nakagawa T, Hagiwara M, Kabashima K. The efficacy of a cyclin dependent kinase 9(CDK9) inhibitor, FITO 39,on verruca vulgaris: study protocol for a randomized controlled trial. Trials. 2019 Aug 9;20(1) :489. doi:10.1186/s13063-019-3507-6
- ・渋谷真美, 猪上奈奈, 岡本奈都子, 十一英子 集簇した紅色丘疹を呈した前立腺癌の皮膚転移. 皮膚病診療 41(10) :969-972, 2019